

# まちづくり



「まちづくりは、人づくり、産業づくり」をモットーに、地域の交流を促しています

「白石区ふるさと会」  
むとうまさかず  
武藤 征一さん

子供たちに働くことの大切さを理解してほしいという願いから、地域ぐるみで「白石でっち奉公」という職業体験を実施しています。小中学生には、地域の企業で実際に汗を流すことで、自分たちの街にもっと目を向けてもらい、受け入れる大人側にも、将来の街の担い手をはぐくむ意識を高めてもらいたいと思っています。



「白石区ふるさと会」  
しみず のほる  
清水 昇さん

白石区を人情味あふれる素晴らしい街に!

白石区が人情味あふれる素晴らしい街となるためには、地域が一体となる必要があります。「ふるさと会」は地域の一員として、昭和51年から、文化、スポーツ、国際交流などの分野で街が丸となる活動に取り組んでいます。

みんなで力を合わせて、いつまでも居心地の良い街に

市長から

未来を担う子供たちをはぐくみ、地域をみんなの「ふるさと」にしていこうという「ふるさと会」の皆さんの姿勢は、本当に素晴らしいですね。

市政世論調査では、「札幌に住み続けたい」と答えた方が9割を超えています。気持ち良く住み続けるためには、住民同士の良好な関係づくりが何より大切。「でっち奉公」は、まさにその一役を買っているのだと思います。

地域一丸となった素晴らしい活動。ぜひ、他の地域にも広げていきたいですね

生徒さんの発表が非常に立派で、社会経験の大切さを目の当たりにさせていただいた気がします。また、受け入れる側の企業の皆さんも、大人としての誇り、そして愛情をしっかりと示してくださっていますね。学校だけでなく、社会全体で子供をはぐくんでいく大切さをあらためて実感しました。こうした素晴らしい活動は、ぜひ、ほかの地域にも広めていきたいですね。

# あなたとの街で

# タウントーク

# 市長と語るう!

2月2日に開催された白石区タウントーク。区内の小中学校と企業とが一体となって取り組んでいる職業体験「白石でっち奉公」に関する意見交換を通じて、参加者はまちづくりの輪の広がりを実感することができました。



タウントークに関するお問い合わせは、区役所(14ページ)の総務企画課か市民の声を聞く課 ☎211-2042へ。内容は、市長のホームページからもご覧いただけます。

<http://www.city.sapporo.jp/city/mayor/>